

## 早生樹の造林技術開発を

### チャンチンモドキも

近年、早生樹については各広報誌等により頻繁に目にする機会が増えてきました。

「平成29年度森林及び林業の動向 平成30年度森林及び林業政策」にも掲載されています。この中で、針葉樹のコウヨウザン（ヒノキ科）、広葉樹ではセンダン（センダングラ）やチャンチンモドキ（ウルシ科）の施業技術の開発に向けた取組が示されています。

このような中、平成27年秋に、大分県から頂いたコウヨウザンとチャンチンモドキを局駐車場周辺に植えました。

4年近く経過した状況は、写真（8月末撮影）のとおりです。コウヨウザン（右ポ

ール左側 胸高直径1cm 樹高1.6m、チャンチンモドキ（左 胸高直径3cm 樹高3.6m）



四国局においては、当誌でも「コウヨウザン」の試験地における取組等を掲載しています。今後とも署等と連携して早生樹の造林技術の確立に向けて取組みます。

## 誌上 森林環境教育

### 木の詩（木のうた）

1本の木を数人で色々な角度から見て一篇の詩を作ります

#### 概要

1本の木を数人が様々な角度から観察し、共同で一篇の詩を作り、木から得た発見や感動を分かち合う。

#### 手順

- ①子どもをグループに分ける。
- ②1本の木で、見本を見せながらゲームのルールを説明する。

- ・メンバーがそれぞれ違った角度から木を見上げる。
- ・感じた言葉を2つずつ書き留め詩を作る。
- ・時間になったら全員集合し、グループ毎に、自分たちの木の前で詩を披露する。

**留意点** 詩にこだわらず、言葉と言葉をつなぎ合わせる散文の形でも良い。

（学校で役立つネイチャーゲーム20選）  
日本ネイチャーゲーム協会著より）

### 編集後記

「ハンパの暑さでなかった 今年の夏」  
暑さ対応の身体から 暑さ一服感の身体へ。  
体調と相談して、スポーツ・食欲の・・・へ。



## 「サクラ切るバカ ウメ切らぬバカ」 って

サクラの枝は、切ると腐るから切ってはいけない、ウメの枝は、切らないと良い梅がならないと昔から言われている。

「サクラ切るバカ、ウメ切らぬバカ」とはこのことを簡潔に表した言葉。サクラとウメの枝の性質、特に枝の切り口が腐朽菌に侵され易いかどうかを、昔の人は良く見ていたことを示している。

サクラは、剪定をしなくても自然に形が整う。ウメは、葉と葉の間隔が詰まった枝（短果枝）に良い花がつき、良い実がなり、剪定は不可欠。

ところが、サクラでも、てんぐ巣病にかかった時は、枝を切り落とさなければならない。（特に、ソメイヨシノはこの病気に弱い）

てんぐ巣病にかかると、花がつかない小枝が群生し、鳥の巣のように。防除法としては、できるだけ早く病気の枝を切ること。

サクラ切るバカとのんびり構えていて、幹や太くなった枝を切らなければ、防除出来なくなった時は手遅れです。



（森林の100不思議 日本林業技術協会編より）